

# かんちゃんのお遍路さん (12) 最終号

泉州労山 管和彦

## 四国遍路を志す人のために

私は 2013 年 5/12～6/17、37 日間かけて四国 88 カ所 1200km を、一人で大半野宿しながら休まず歩いてきました。

### 最大の難関は企画段階。一大決心をして出発に結びつくか。

「子供でも歩き野宿をやっている」「万全の準備なんて無い、歩き出してから修正出来る」「歩けば誰かが手を差し伸べ助けてくれる」「人それぞれ動機や考え方や装備や巡礼方法が皆違う、他人と比較するな。自分のために歩くのだ。」「飛び出せば、何とかなる」

### まとめ

(1) 費用：全費用、約 14 万円

準備費用：装備費約 2 万円①参拝装備は約 15000 円②生活装備は山の装備+百均店で。

道中費用：約 12 万円①交通費（約 15000 円）②宿泊費（宿 34200 円/7 回）。善根宿は無料。③食事は朝昼は行動食。夜食ほか弁とビール 1 本。善根宿は寝る場所の提供のみ。

④風呂は道中にあれば毎日。なければ隔日。⑤コインランドリーおよそ隔日。⑥お土産

(2) 装備準備：参拝装備（遍路用品店と、小物は百均で調達。

生活装備（山のテント泊用品より。百均で調達

(3) 宿泊状況

野宿（16 回）、善根宿類（13 回）、宿坊・民宿・旅館（7 回）、親戚（2 回）

(4) 気象：晴（23 日）曇り（6 日）雨（9 日）

(5) 最後まで持ち歩いた品々（12～13kg）

菅笠、半そで袷袷衣、金剛杖、軽登山靴、60L ザック、夜間・トンネル用肩掛け反射シート、ザックに取り付けたネット/ツエルト、銀スポンジマット、ブルーシート、夏シュラフ、シュラフカバー/遍路道保存協会の地図、コンパス、温度計、/石鹸、歯磨きセット、髭剃り、鏡、はさみ、爪切り、ポリ袋、防虫ネット、蚊取り線香、洗濯石鹸、物干ロープ、洗濯はさみ、/時計、携帯、カメラ、ヘッドランプ、ラジオ、十徳ナイフ、筆記用具、携帯充電器/行動食、水 1L、/山の救急袋、山の非常袋、防虫セット/速乾ズボン 2、速乾ブリーフ 2、速乾長袖 3、速乾半袖 1、靴下 3、タオル 2/ゴア雨具上下、ポンチョ、スパッツ、菅笠用ビニルカバー、折り畳み傘/納経帳、経本、輪袈裟、数珠、納札、蠟燭、線香、ライター、賽銭小銭入れ、メモ帳/現金は二日分、郵便局キャッシュカード/それ以外にたくさん持って出ましたが、毎日使わないものは途中で家へ送りました。

### 心に残った 1 句 高知県 32 番札所禅師峰寺句碑

「思い出を 枝に残してはらはらと 落つる木の葉よ 秋をうらむな」

人が生まれてきた意味、人が生きる意味、遍路は一生の縮図体験ではないのか、と毎日考えながら歩いていたので、この句はすんなり心に溶け込みました。最後に秋を恨む事がないうように、「自分のために精一杯輝いて生きたか？」問いながら毎日を生きたいです。

**おわび** 宗教色が出る文言がたくさんありましたが、私はどの宗教をも支援するものではありません。四国遍路に反対されるご意見があるのも承知しております。登山の知識・体力・経験・装備をもって、1200km を歩いた体験記とお考えください。有難うございました。